37 社会 13版　2010年(平成22年)7月22日(木) 読売新聞 朝刊 (全国版)

大学発 新「郷土の味」

技術生かし商品開発

米粉シュークリーム、純米吟醸酒……

大学の研究から生まれた技術を生かした食品が、続々と登場している。難解そうな技術が、斬新なスイーツや辛党も納得する日本酒などの開発に活躍。郷土の味に新風も吹き込む。地方の大学は、人材を育てて地域貢献や生き残りを目指す。

（山形支局　佐野司、秋田支局　西田道成、静岡支局　寺島真弓）

高島屋新宿店で「大学は美味しい!!フェア」が先月1週間にわたって開かれ、31校が参加した。山形大工学部（山形県米沢市）は米から作ったシュークリーム「米粉100%クッキーシュー」を5000個売り、目標を大きく上回る人気ぶりだった。

薄皮が米粉100%で、モチモチした食感が特長。機能高分子工学を研究する学生らが「プラスチック発泡成形技術」を応用し、昨年12月に完成させた。山形でも南陽市の菓子店で先月末、販売が始まったばかりだ。

発泡成形は、溶かしたプラスチックの粘りを調整しながら内部に均一な気泡を生む技術。発泡スチロールのように膨らませ、いろいろな形にできる。食品と結びつくきっかけは、農家の「消費が伸び悩む米の活用方法を」との訴え。西岡昭博准教授らは米粉のパン作りを経て、商品としてクッキーシューを開発した。

生地作りはパンより難しく、大学院2年の岩脇統史さん(24)は「ようやく膨らんだと思ったら、窯から出したとたんつぶれたり…」と話し、工学部4年の太田亜美さん(21)も「朝から晩まで、毎日テーブルに失敗作が並びました」と振り返る。

クリームも県産米「はえぬき」を使ったカスタードと、地元特産だだちゃ豆をすりつぶした2種類を独自に作った。西岡准教授は「研究成果を地元に還元するのが地方大学の責務。プラスチック工学で貢献でき、うれしい」と話した。

◇

秋田県立大は苦みや渋みの元になるアミノ酸を出さない麹などを開発し、純米吟醸酒「究」を酒造会社と共同で売り出した。岩野君夫特任教授は「地方の大学は、新しいものを開発できる人材を輩出しないと生き残れない」と語る。

文系学生の取り組みも。フェアに参加した日本大国際関係学部（静岡県三島市）の金谷尚知教授のゼミは、地元特産品を発掘し、消費者の志向を調べて弁当会社に提案。裾野ポークや三島甘藷の大学芋などを使った弁当「た～んと富士山」の開発につながった。2月の発売以来、売れ行き好調。

大学院生の安原良太郎さん(22)は「地元の思いが詰まった弁当」と胸を張る。製造・販売する「大富士給食」（同県富士宮市）の斎藤哲雄社長は「地元の食材を生かそうとする学生に頭が下がる」と評価する。

各地の気温と天気 21日

天気・湿度は午後3時現在、最高は午前0時～午後3時、最低は前日午後9時～午前9時

	最高	平年	最低	平年	湿度(%)	
京	36.3	29.6	28.0	23.1	43	晴
札	30.4	25.7	21.6	17.7	63	曇
青	33.0	26.2	22.4	18.3	56	晴
盛	31.8	27.3	21.4	18.5	56	晴
秋	29.4	27.3	22.7	20.1	67	晴
山	33.4	29.2	21.8	19.6	49	晴
仙	34.8	26.3	24.1	19.9	42	晴
福	36.3	29.0	23.8	20.5	42	晴
水	33.0	28.0	23.8	20.6	56	晴
宇	36.9	28.8	25.5	20.9	40	晴
前	38.5	29.8	25.9	21.5	38	晴
熊	37.6	30.3	27.2	21.8	42	晴
銚	30.1	26.3	23.5	21.3	62	晴
横	35.0	28.9	26.1	22.6	56	晴
静	31.7	29.7	27.1	22.9	64	曇
甲	37.1	31.0	25.4	21.8	37	晴
長	33.6	29.6	22.0	20.4	49	晴
新	31.8	29.0	24.8	22.1	61	晴
富	34.7	29.6	24.0	21.7	61	晴
金	32.2	29.5	25.8	22.8	61	曇
名	36.4	31.1	26.2	23.1	44	晴
大	34.2	32.1	26.2	24.6	46	晴

個人情報11 郵政3社が

漏えい可能

日本郵政グループ局会社、ゆうちょ銀ぽ生命保険の3社客の個人情報計11万0件を記載した書紛失したと発表し期間を過ぎた書類る際に誤って廃棄られ、個人情報がれた可能性は低い3社によると、

女児衰弱死で

と言われるなど、聖の絶望感は察するにる」と述べた。

判決によると、美は内縁の夫・小林康(39)と共謀。昨年4虐待を受け、身動きいほど弱っていた聖を自宅のベランダにさせ、同7日、奈良地に埋めた。

窒息」としていたが、判

の20歳代男性は同時尋問に

注意事項などの説明を聞い